

## 災害を想定し連携を確認

### 熊本県下消防大規模災害対応訓練

第12回熊本県下消防大規模災害対応訓練が10月26日、阿蘇みんの森一帯で行われ、熊本県下の消防署員約160名が訓練に臨みました。

県内での大規模災害を想定し、消防機関の連携などの強化と、災害を最小限に食い止めることを目的に2年に一度行われているもので、阿蘇管内では初めて行われました。

大雨で川が氾濫したとの想定で行われた人命救助の訓練では、各救助部隊が救助機材を使用し、防災ヘリなどと連携しながら、救助訓練を行いました。



わだい

水無川の崖から要救助者を引き上げる隊員



わだい

教室の壁に将来の夢を書く古城小学校の児童

## 新しい学校にワクワク胸躍る

### 4月開校の一の宮小学校で建設現場見学

来年4月に開校する一の宮小学校の建設現場見学会が10月29、30日に行われ、統合を控える宮地・古城・坂梨小学校の児童約480人が見学しました。

児童は市職員や現場担当者の案内を受け、建設中の体育館や校舎内を見学。担当者が建物の構造などを説明すると、児童は新しい学び舎となる学校を前に、胸を躍らせ熱心に聞き入っていました。

最後に、壁紙を貼る前の教室の壁に、将来の夢を壁いっぱい書き、思い出に残る見学会となりました。

## 阿蘇の素材生かした作品

### 海外アーティスト招へい事業作品展示会

海外アーティスト招へい事業の作品展示会が11月1日、高森町の阿蘇フォークスクールで開かれ、蒲島知事や関係市町村長などが観覧しました。

阿蘇市で活動していた3名の芸術家も70日間にわたる活動の成果を作品として発表しました。

ケーティさんは、阿蘇の人々とのつながりをイメージしたアーチ、アンジェラさんは神秘性を表現したアニメーション、キンスレーさんは農業をイメージした空間アートをそれぞれ制作し、思い思いの阿蘇を表現し、観覧者の目を楽ませました。



わだい

蒲島県知事や佐藤市長らに作品を説明するケーティさん（中央）



わだい

体育館に並んだ展示品を観覧する来場者

## 芸術の秋、文化の祭典

### 10周年記念阿蘇市文化祭

阿蘇市文化協会主催(山部七生会長)の阿蘇市文化祭が11月2・3日に阿蘇体育館で開催されました。

今回で10回目を迎えた文化祭。初日のオープニングセレモニーでは、阿蘇中央高校書道部が中島みゆきの曲『時代』に合わせて、書吟を披露しました。

会場には、書道や絵画など20部門を超える作品が展示。また、両日合わせて約90演目のステージ発表があり、出演者はそれぞれの演目で日頃の成果を披露し、観覧者を沸かせました。

## 戦後70年、平和を願って

### 阿蘇市戦没者追悼式

阿蘇市戦没者追悼式が10月27日、阿蘇体育館で行われ、阿蘇市遺族会連合会(山部征三会長をはじめ、遺族や市民など約200人が参列し、戦没者への哀悼の誠を捧げました。

式では、遺族を代表して山部会長が追悼の言葉を述べ、香雲堂吟詠会阿蘇中央本部の皆さんによる献吟のあと、参列者が献花を行い、1162人の英霊に花を手向けました。

また、阿蘇市の児童を代表し内牧小6年の新井里海さんが、「平和への誓い」と題し、世界の恒久平和を訴えました。



式典

献花台に花を手向ける参列者

## 目指せ！プロサッカー選手

### 熊日・ロアッソ熊本小学生サッカー教室 in 阿蘇市

ロアッソ熊本のコーチが指導するサッカー教室が11月7日、山田小学校で開催され、阿蘇市のクラブチームが参加しました。

ロアッソ熊本が行う「火の国もりあげたい！プロジェクト」の合同企画として、熊日内牧販売センターなどが主催。昨年まで現役選手として活躍した原田拓コーチら3人の指導のもと、シユート練習やミニゲームなどでプロの技術を学びました。

参加した子どもは、「強いシュートの打ち方を教わった。これからの練習に取り入れていきたい」と意欲を見せていました。



わだい

原田コーチの指導を受け、シュート練習に取り組む子どもたち。

## ナイスショット！！

### 第10回阿蘇市民チャリティーゴルフ大会

阿蘇市民チャリティーゴルフ大会が11月1日、あつまる阿蘇赤水ゴルフ倶楽部で開かれました。市民相互の親睦を目的に市が毎年行う大会で、ことしは123名の方々に参加いただきました。参加者は思い思いにプレーを楽しみ、チャリティー基金に協力されました。

今回の収益金13万2942円は、阿蘇市社会福祉協議会に寄付しました。

【成績】▽ネット部門 優勝：三浦洋治、準優勝：山本勝一、第3位：岩村雄太▽ベストグロス賞 杉本素一

わだい



佐藤市長から優勝旗を受け取る三浦さん



表彰

市長賞の表彰を受ける甲斐さん（左）と三石さん（右）

## ごみ削減を標語、絵画で表現

### 阿蘇市ごみを減らす標語・絵画児童作品コンクール

平成27年度阿蘇市「ごみを減らす標語・絵画児童作品コンクール」の表彰が11月14日、阿蘇体育館で行われ、佐藤市長らから受賞者に賞状と副賞が贈られました。

子どものころからゴミ問題や環境への関心を深め、正しい認識を持ち成長してもらおうと市が行っているもので、対象となる小学生4年～6年生から、標語部門に440点、絵画部門に56点の応募がありました。

入賞作品は、12月末まで市役所本庁市民課カウンターに展示しています。

#### 入賞者と作品紹介

#### 入賞者一覧（敬称略）

##### 【標語の部】

▶**市長賞** 甲斐萌里（古城小6年）▶**議長賞** 廣石康一郎（山田小6年）▶**教育長賞** 西村のどか（山田小4年）▶**優秀賞** 松永高男（坂梨小6年）、真鍋かおり（坂梨小5年）、高園由妃乃（阿蘇小5年）、岩下龍心（阿蘇西小5年）、渡邊愛莉（内牧小6年）

##### 【絵画の部】

▶**市長賞** 三石輝（坂梨小6年）▶**議長賞** 山本ひなた（坂梨小6年）▶**教育長賞** 園田悠太（阿蘇小5年）▶**優秀賞** 中園千晶（古城小6年）、平田優華（阿蘇小6年）、幸 彩奈（阿蘇西小5年）、島川海音（阿蘇西小6年）、大塚可純（古城小5年）

#### ●標語の部（市長賞 甲斐萌里さんの作品）

ポイ捨ては 未来につながる 悪玉菌

#### 絵画の部（市長賞 三石輝さん）



## 主権者教育の重要性訴え

政治解説者の篠原氏が講演

阿蘇市明るい選挙啓発講演会が11月10日、農村環境改善センターで開かれ、約110名の参加がありました。

来夏の参院選から選挙権が18歳に引き下げられることを前に、主権者教育の充実を図ろうと、明るい選挙推進協議会(菊池忠孝会長)などが主催したもので、中央教育審議会委員で政治解説者として活躍する篠原文也氏が講師に招き講演。「選挙に関する教育は小・中学生の早い段階から進めていくことが重要」と主権者教育の重要性について話しました。



## スタジアムで阿蘇市をPR

ロアッソ熊本公式戦で「阿蘇市タウンデー」

熊本市のうまかな・よかなスタジアムで10月25日、プロサッカーチームロアッソ熊本の公式戦が行われ、約150人の市民が観戦に訪れました。

当日は、阿蘇市と連携して行われる「阿蘇市タウンデー」として開催。会場では市民優待割引でのチケット販売や応援バスツアー、阿蘇の物産展などを行い、市民自ら観戦者に阿蘇市を大いにPRしました。

バスツアーの参加者からは「憧れの選手と同じピッチに立てて嬉しかった」と喜びの声が聞かれました。



## 自分で作る弁当美味しいな！

自作弁当で男女共同参画社会の理解深める

内牧小学校で9月29日、1学期に1度の「お弁当の日」に合わせ、児童自らが作った弁当を持ち、昼食を楽しみました。

同校では、小さい頃から男女を問わず弁当を作ることで、男女共同参画社会の理解を深め、親への感謝の心を育み、食への関心を持つてもらおうと数年前から全校児童で取り組んでいます。

この日も、昼食の時間になると、早起きして作った手づくり弁当を机に広げ、おかずの作り方を教え合うなど、会話を弾ませていました。

